

高潮 ハザードマップ

保存版

小松島市

2023年1月作成

防災メモ

わが家の避難場所等

高潮時の避難先

第1候補

第2候補

第3候補

名	前	生年月日	血液型	電話番号	会社・学校等連絡先

名	前	住所	電話番号

名	前	住所	電話番号

高潮発生メカニズム

高潮とは、台風や発達した低気圧に伴って海岸で海面が異常に高くなる現象です。高潮が発生すると海水が堤防を越えてしまったり、台風によって発生した高い波により土地が浸水する可能性が高くなり、とても危険です。高潮発生の主な要因としては、以下の2つを挙げることができます。また、高潮による海面上昇は、海底地形や海岸形状により大きく異なります。

▶ 気圧の低下による吸い上げ

▶ 風による吹き寄せ

▶ 高潮災害の危険性が高い場所

- 海岸付近の低地
- 湾の奥部
- 急に深くなる海底地形
- 河口のまわり

想定される高潮

高潮浸水シミュレーション

▶ 高潮浸水想定区域図〔想定最大規模〕(浸水区域及び浸水深、浸水継続時間)

▶ 過去の主な高潮被害

年 月 日	主な原因	最高水位 (T.P. m)	最大崩落 (m)	死者・行方不明 (人)	全壊・半壊 (戸)
大正 6年10月 1日	台風	—	—	—	—
昭和 2年 9月13日	台風	—	—	—	—
昭和 9年 9月21日	室戸台風	—	—	39	2,256
昭和17年 8月27日	台風	—	—	—	—
昭和20年 9月17日	枝城台風	—	—	47	2,583
昭和25年 9月 3日	シェーン台風	—	—	38	2,674
昭和26年10月14日	ルース台風	—	—	10	1,743
昭和28年 9月25日	台風13号	—	—	1	91
昭和34年 9月26日	伊勢湾台風	0.93	0.53	5	63
昭和36年 9月16日	第2室戸台風	2.42	1.80	11	2,399
昭和45年 8月21日	台風10号	1.21	0.55	8	66
昭和60年 8月30日	台風13号	0.83	0.04	—	—
平成11年 9月24日	台風18号	1.06	0.31	—	—
平成16年 8月30日	台風16号	1.66	0.72	—	9
平成16年10月20日	台風23号	1.55	1.13	3	239
平成30年 9月 4日	台風21号	1.68	1.22	—	2

事前の心構え

▶ ハザードマップを確認

▶ 要配慮者利用施設の確認

▶ ファミリータイムラインの作成

▶ 非常用持出品の準備

非常用持出品に詰めておきたいもの
<input type="checkbox"/> 貴重品 現金 (公衆電話用に10円、100円硬貨) ・免許証 (コピー) ・保険証 (コピー) ・鍵 ・通帳 (コピー) ・印鑑 など <input type="checkbox"/> 家族の連絡先 <input type="checkbox"/> ヘルメット ・防災頭巾 ・帽子 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> タオル ・ティッシュ <input type="checkbox"/> 携帯トイレ <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 乾電池 ・充電器 <input type="checkbox"/> 手袋 (作業用) <input type="checkbox"/> 歯みがきセット <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 ・ヘッドライト <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> ホイッスル <input type="checkbox"/> 食料 <input type="checkbox"/> 常備薬 ・お薬手帳 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 雨具 など

あると便利なもの

ウェットティッシュ 毛布 ・ブランケット ハンカチ (大判) ・手ぬぐい ビニールシート ラップ
万能ナイフ類 使い捨てカイロ 筆記用具 (油性ペン) 簡易トイレ 布ガムテープ
救急用品セット ライター (マッチ) 割り箸、紙皿などの簡易食器 安全ピン ロープ など

乳幼児がいる場合

粉ミルク、離乳食、おむつ、おしりふき など
主治医連絡先、持病薬、在宅医療用品 など
生理用品、母子手帳、障がい者手帳 など

高齢者がいる場合

入れ歯、介護食、大人用おむつ など
リード、ケージ、トイレ用品、ペットフード など
予備メガネ、コンタクトレンズ など

感染症対策として、マスク・消毒液などの衛生用品も持参できるように準備しておきましょう。

▶ 地域の防災活動

避難場所への入口の確認

防災関係機関一覧

警察 (事件・事故)	消防 (火事・救急)	海上保安部 (海の事故)
110	119	118

名称	電話番号	名称	電話番号
小松島市役所	0885-32-2111	小松島警察署	0885-32-0110
小松島市消防本部	0885-32-0119	赤石町駐在所	0885-37-1247
NTT 西日本 (固定電話)	113	田浦町駐在所	0885-32-1579
(ひかり電話・携帯電話・PHS)	0120-444-113	ひのみね交番	0885-32-1225
四国電力 (株)	0120-410-105	坂野町駐在所	0885-37-1505
徳島赤十字病院	0885-32-2555	立江町駐在所	0885-37-1209
江藤病院	0885-37-1559		

名称	電話番号	備考

気象情報と避難情報

突発的な災害の場合、避難指示等の発令が間に合わないこともあるため、自ら警戒レベル相当情報等を確認して避難の必要性を判断するとともに、身の危険を感じたら迷わず自発的に避難しましょう。

気象状況	警戒レベルに相当する気象情報など	警戒レベル	避難情報	状況	住民がとるべき行動
台風最接近の数日～1日前	早期注意情報 (情報収集の可能性)	1		今後の気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める
台風最接近の1日～半日前	高潮注意情報	2		気象状況悪化	自らの避難行動を確認
暴風域に入る数時間前	高潮警報に切り替える可能性が高い高潮注意情報	3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
暴風域に入る数時間前	高潮警報または高潮特別警報	4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
台風最接近高潮となる					
高潮が発生	高潮氾濫発生情報 (小松島水位 T.P.+1.8m超時)	5	緊急安全確保	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!

< 警戒レベル4までに必ず避難! >

高潮浸水想定区域図

小松島市では、昭和36年9月16日の第2室戸台風により、多くの被害を受けました。

▶ 小松島市の第2室戸台風による被害 (小松島市史 下巻) より

家屋の全壊: 5戸、家屋の半壊: 28戸、床上浸水: 2,800戸、床下浸水: 1,725戸
特に川北・川南の低地帯は海水が逆流して氾濫し、交通も途絶し、人家は泥水の中に孤立した状態になった。

主な高潮災害における徳島県の被害

年 月 日	主な原因	最高水位 (T.P. m)	最大崩落 (m)	死者・行方不明 (人)	全壊・半壊 (戸)
大正 6年10月 1日	台風	—	—	—	—
昭和 2年 9月13日	台風	—	—	—	—
昭和 9年 9月21日	室戸台風	—	—	39	2,256
昭和17年 8月27日	台風	—	—	—	—
昭和20年 9月17日	枝城台風	—	—	47	2,583
昭和25年 9月 3日	シェーン台風	—	—	38	2,674
昭和26年10月14日	ルース台風	—	—	10	1,743
昭和28年 9月25日	台風13号	—	—	1	91
昭和34年 9月26日	伊勢湾台風	0.93	0.53	5	63
昭和36年 9月16日	第2室戸台風	2.42	1.80	11	2,399
昭和45年 8月21日	台風10号	1.21	0.55	8	66
昭和60年 8月30日	台風13号	0.83	0.04	—	—
平成11年 9月24日	台風18号	1.06	0.31	—	—
平成16年 8月30日	台風16号	1.66	0.72	—	9
平成16年10月20日	台風23号	1.55	1.13	3	239
平成30年 9月 4日	台風21号	1.68	1.22	—	2

▶ 高潮浸水想定区域図 [想定最大規模] (浸水区域及び浸水深、浸水継続時間)

● 作成主体: 徳島県
● 指定年月日: 令和2年9月1日
● 告示番号: 徳島県告示第547号
● 指定の根拠法令: 水防法 (昭和24年法律第193号) 第14条の3第1項 (浸水区域及び浸水深)、第14条の3第2項 (浸水継続時間)
● 指定の前提となる高潮: 中心気圧900hPa、最大旋回風速半径75km、移動速度73km/hの台風による高潮

▶ 高潮浸水想定区域図は、複数の経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、水防法第14条の3に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を示しています。

▶ 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水や河川水位高知川等では、計画規模の降雨の洪水が同時に発生した場合を想定して浸水範囲を想定しています。

▶ 基準となる高潮 (推算平均高潮位+異常高潮) に台風の影響による高潮位を加えて浸水範囲を想定しています。浸水継続時間では、台風通過後は、高潮位が通常の天文潮で時間変化するものとして排水時間を想定しています。

▶ 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現されない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水 (内水) などにより、浸水想定区域以外での浸水の発生や、浸水深が高くなる場合があります。

▶ 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。

避難の心得

台風や発達した低気圧により高潮が発生しそうな場合、浸水する前に避難することがとても重要となります。正確な情報収集を行い、状況に合わせた安全な方法で早めに避難しましょう。

▶ 正確な情報収集

▶ 早期避難

▶ 危険箇所を避けて

▶ 動きやすい服装

▶ 複数人で避難

▶ 長時間の避難への対策

▶ 基本は徒歩

▶ 流注に注意

▶ 足下に注意

▶ 屋内安全確保

安否確認情報 (伝言サービス)

災害発生時に、固定電話や携帯電話を利用して安否情報を登録・確認できる「**声の伝言板**」です。

▶ 災害用伝言ダイヤル (固定電話・携帯電話・スマートフォン)

▶ 災害用伝言板 (携帯電話・スマートフォン)

web171

https://www.web171.jp

情報の伝達経路

気象庁・徳島地方気象台

徳島県

緊急速報メール・J-ALERT 等

報道機関

小松島市

気象情報等

気象情報

●高潮注意報・強風注意報
●高潮警報・暴風警報
●高潮特別警報・暴風特別警報
●高潮氾濫発生情報

避難情報

●高齢者等避難
●避難指示
●緊急安全確保

気象情報等

テレビ 四国放送 NHK ケーブルテレビ各社 AM ラジオ NHK 第1 (945kHz) 四国放送 (1269kHz) FM ラジオ NHKFM (83.4MHz) FM 徳島 (80.7MHz) FM ひざん (79.1MHz)

防災行政無線 緊急速報メール ホームページ 広聴車

住民の皆様

防災情報

防災情報は、テレビ・ラジオ・防災行政無線のほか、インターネットなどからも確認することができます。自ら情報を収集し、危険を感じたときには自主的に避難しましょう。

▶ 小松島市ホームページ

▶ 小松島市防災情報リンクページ

▶ 小松島市公式 Twitter

▶ 小松島市公式 Facebook

▶ 小松島市公式 LINE

▶ 安心とくしま

▶ すだちくんメール

他のハザードマップ

▶ 防災ハザードマップ Web 版

▶ ため池ハザードマップ

▶ 洪水・土砂災害ハザードマップ

▶ 津波ハザードマップ